

第 35 期

中間事業のご報告

自 平成15年4月 1日
至 平成15年9月30日

株式会社 **高見沢サイバネティックス**

株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

当社は、平成15年9月30日をもちまして第35期（平成15年度）の中間決算を行いましたので、次のとおりご報告申し上げます。

当中間期におけるわが国経済は、米国の景気回復やアジアの高成長に支えられた輸出や生産の増加、若干の設備投資の持ち直し、株価の回復等により緩やかながら景気回復の兆しは見られるものの、デフレ経済の継続、金融不安、失業率の高止まり及び個人消費の低迷等により、景気は一進一退の動きとなりました。

このような経済環境のもとで、当社は主力製品である自動券売機、カード発売機をはじめとした駅務システム機器を中心とした交通システム機器及びメカトロ機器並びに特機システム機器の専門企業として、新市場の開拓・新規分野の顧客獲得等、各機器分野市場へ積極的かつきめ細かい営業活動を展開してまいりました。また、技術部門につきましては市場環境に応じた新需要に即応出来るよう開発期間の短縮と将来に向けての製品開発を見据えての基礎研究に注力してまいりました。一方、生産部門においてはより一層の製品コストの徹底分析と削減、生産効率の向上、品質管理の徹底を主眼とした生産システムの構築に取り組んでまいりました。

その結果、当中間期の売上高は、37億4千5百万円（前年同期比23.2%増）となりましたが、損益面に関しましては、新製品立上時の原価高、経費の増加要因を吸収出来ず、誠に遺憾ながら中間経常損失は3億3千万円、中間損失は1億9千8百万円となりました。

【部門別の概況】

[交通システム機器部門]

交通システム機器部門については、自動券売機、ICカード発売・積増機等の駅務自動化システム機器類の新規受注増により、売上高は11億7千6百万円となり、前年同期に比べ2億7千2百万円の増加となりました。

[メカトロ機器部門]

メカトロ機器部門については、金融システム機器用硬貨入出金装置、公営施設向硬貨入出金装置等の各種ユニット類の受注増により、売上高は20億4千9百万円となり、前年同期に比べ5億5千6百万円の増加となりました。

[特機システム機器部門]

特機システム機器部門については、来年の新紙幣発行に伴う販売機関係の買い控えや、大規模ビル建設が一段落したことによるセキュリティゲート関係の受注減等により、売上高は5億2千万円となり、前年同期に比べ1億2千1百万円の減少となりました。

今後の経済見通しにつきましては、企業収益の改善傾向から景気の緩やかな回復が期待されますが、デフレ経済、雇用環境に急速な改善は見込めず依然として不透明な状況が続くものと予測されます。

当社といたしましては、このような状況のなかで、安定した受注・売上確保に向けた技術提案型営業活動の強化、高付加価値新製品開発の促進、生産効率の向上、原価・経費の削減等を積極的に推進し、業績の向上と将来への発展基盤の確立を目指して努力してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成15年12月

代表取締役社長 **高見澤 和夫**

中間貸借対照表
(平成15年9月30日現在)

(単位:千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	7,194,688	流動負債	5,397,347
現金及び預金	2,166,825	支払手形	1,689,007
受取手形	192,931	買掛金	548,525
売掛金	2,575,214	短期借入金	2,860,000
たな卸資産	1,854,398	未払法人税等	8,398
繰延税金資産	315,146	賞与引当金	110,401
その他の流動資産	91,578	その他の流動負債	181,015
貸倒引当金	1,404	固定負債	2,684,302
固定資産	3,454,456	長期借入金	650,000
有形固定資産	2,020,180	退職給付引当金	1,950,812
建物	822,809	役員退職慰労引当金	83,490
機械及び装置	13,607	負債合計	8,081,649
工具器具備品	419,391		
土地	755,972	(資本の部)	
その他の有形固定資産	8,400	資本金	700,700
無形固定資産	33,670	資本剰余金	1,083,430
投資その他の資産	1,400,605	資本準備金	1,083,430
投資有価証券	323,356	利益剰余金	752,139
子会社株式	100,000	利益準備金	109,500
敷金及び保証金	219,889	任意積立金	800,000
繰延税金資産	780,133	中間未処理損失	157,360
その他の投資等	1,856	株式等評価差額金	31,624
貸倒引当金	24,630	自己株式	398
資産合計	10,649,144	資本合計	2,567,495
		負債及び資本合計	10,649,144

(注) 1.記載金額は、千円未満を切捨てて表示しております。

2.有形固定資産の減価償却累計額

3,576,226千円

3.自己株式の数

1,100株

4. 商法施行規則第124条第3号に規定する純資産額

31,624千円

会社の概要 (平成15年9月30日現在)

- ・商号 株式会社高見沢サイバネティックス
- ・設立 昭和44年10月1日
- ・資本金 700,700,000円
- ・会社が発行する株式の総数 29,600,000株
- ・発行済株式の総数 9,050,000株
- ・株主数 792名
- ・従業員数 431名

1. 主要な事業内容

次の商品の製造及び販売を主な事業としております。

交通システム機器: 自動券売機・自動精算機・定期券発行装置・自動改札装置・有人ゲート・ICカード発売、積増機・データ集計機・カード発売機・券印刷発行機・駅収入管理装置 等

メカトロ機器: 発券ユニット・紙幣ユニット・コインホッパー・コインユニット・カード搬送ユニット・カード処理ユニット・金融関連機器・流通関連機器 等

特機システム機器: 各種自動券売機・自動精算機・券印刷発行機・入出場管理システム・各種入出場ゲート・セキュリティゲート・非接触ICカードシステム・コインゲート・両替機・各種カード発売機・無停電電源装置・地震計システム・DC/ACアダプター・突入電流測定器・オープン温度試験槽 等

2. 主要な事業所

本社	東京都中野区中央2丁目48番5号 中野平和ビル
分室	中野分室 (東京都中野区)
営業所	大阪営業所 (大阪市) 名古屋営業所 (名古屋市) 福岡営業所 (福岡市) 長野営業所 (長野県南佐久郡) 高崎営業所 (群馬県高崎市)
工場	長野第一工場 (長野県南佐久郡) 長野第二工場 (長野県佐久市) 長野第三工場 (長野県南佐久郡)
研究開発施設	技術棟 (長野県南佐久郡)
海外拠点	ドイツ駐在事務所 (ドイツ国フレイバルデ)

役員（平成15年9月30日現在）

代表取締役社長	高見澤	和夫
常務取締役	佐藤	統
取締役	北川	正明
取締役	増沢	敬次
取締役	広田	和資
取締役	矢ヶ崎	和良
取締役	今井	貞夫
取締役	松山	登
取締役	鶴岡	亨彦
取締役	守谷	高志
常勤監査役	潮屋	信
常勤監査役	寒河江	宏臣
常勤監査役	中島	勝
監査役	原	凱彦

（注）取締役のうち、松山 登、鶴岡亨彦、守谷高志の3氏は商法第188条第2項第7号ノ2に定める社外取締役であります。

監査役のうち、寒河江宏臣、原 凱彦の両氏は「株式会社の監査等に関する商法の特例に関する法律」第18条第1項に定める社外監査役であります。

株主メモ

決 算 期 日	3月31日
定 時 株 主 総 会	6月中
株 主 確 定 基 準 日	(1) 利益配当金 3月31日 (2) 中間配当を行う場合は9月30日
名 義 書 換 代 理 人	東京都港区芝三丁目33番1号 中央三井信託銀行株式会社
同 事 務 取 扱 所 郵便物送付先 電話お問合せ	東京都杉並区和泉二丁目8番4号 (郵便番号168-0063) 中央三井信託銀行株式会社 証券代行部 電話 (03) 3323-7111 (代表)
同 取 次 所	中央三井信託銀行株式会社 全国各支店 日本証券代行株式会社 本店及び全国各支店
公 告 掲 載 新 聞	日本経済新聞
貸借対照表及び損益計算書掲載のホームページアドレス	http://www.tacy.co.jp

(お知らせ)

各種手続用紙のご請求について

住所変更、単元未満株式買取請求、名義書換請求、配当金振込指定に必要な各種手続用紙のご請求は名義書換代理人のフリーダイヤル(0120)87-2031で24時間受付しております。